



# たぬしまる 久留米市立田主丸中学校通信

【教育目標】ともに未来を切り拓く「人間力」を身につけた生徒の育成

令和6年1月22日(月) No. 17 文責：校長 立山雅夫

## ☆3学期が始まりました。

令和6年、2024年が始まりました。社会では、能登半島地震や羽田の飛行機事故と、とても心配な出来事がありました。震災、事故に遭われて、お亡くなりの方々、震災で被害に遭われた方々へ心よりご冥福をお祈りすると共にお見舞い申し上げます。この田主丸町も昨年は、豪雨災害に遭い全国からたくさんの支援や励ましのお言葉をいただきました。田主丸中学校でも何か災害に遭われた方の支援ができないか考え、取り組みを行っていかようとしているところです。

3学期がいよいよスタートしました。1、2年生は、学年の締めくくりの学期になります。1、2学期の反省を生かし、来年度、中堅学年、最高学年として自分に何の力が必要なのかを考え、目標をもって行動に移してほしいと思います。3年生は、自分の進路実現のため、苦しくても逃げない強い気持ちをもって、今やるべきことをしっかり取り組んでほしいと感じます。そして、夢を実現してくれることを心より祈っています。

保護者の皆様には、3学期も大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

### 【始業式式辞より】

本校卒業生で、現在、日本で世界で活躍する柔道女子の素根輝選手がいます。昨年の新入大会激励会では、東京オリンピックで金メダルを獲得した8年前の卒業生、素根輝さんの座右の銘「3倍努力」を紹介したと思います。素根輝さんは、今年、行われるパリオリンピックにも出場権を得ています。その素根輝さんが、パリオリンピックをめざしたことについて、話をします。

素根輝さんは、東京オリンピック出場決定後、コロナ禍で、その東京オリンピックが一年延期になり、金メダルを取るモチベーション、実力を保たなければならない、そして、周りの期待感がプレッシャーになる、とても苦しい1年間を過ごし金メダルを獲得しました。なまじい努力ではなかったと思います。その苦しさもあって、東京オリンピック後、すぐに次のパリオリンピックを目指す覚悟が決まらなかったそうです。

それは、オリンピックに出るのはすごく覚悟がいることで、苦しいことをたくさん乗り越えないとその舞台にはたどり着けない、そういうことをまた自分ができるかと、とても不安があり、正直「柔道したくないな」と思う日もたくさんあったそうです。そんな中、パリオリンピックを目指す目標が決まったきっかけは、素根輝さんが、東京オリンピック後、膝の手術をして柔道から離れる時間が長く、その間に他の選手が自分の階級で勝っているのを見て「なんでここに自分がないのか」と悔しい気持ちが生まれ、パリオリンピックに向けて一つ一つ頑張っていこうと強く思ったそうです。手術をする大きなケガをし、前のように復帰できるかという心配も多々あったと思います。そんな素根輝さんは、

昨年5月、手術後の世界選手権では、決勝では一回り以上も体格差のあるフランスのトロフュア選手に勝ち金メダルを獲得しています。膝の手術や自分の目標でくじけそうになったこともあったと思います。しかし、決して楽な方を選ばず強い気持ちを持って練習に励んだと思います。そして、「パリオリンピックは厳しい戦いが待っていると思うけど、78キロ超級で2連覇できるチャンスは自分にしかない。必ず達成したい」と自分を奮い立たせ、意欲を新たにしているそうです。そんな先輩が過ごした田主丸中学校です。

皆さん、誰しも不安はあるもので、その不安をなくすには、目標と強い気持ち、そして行動ですね。

## ☆新入生説明会がありました。生徒会執行部、初の出番！

1月17日(水)に新入生説明会がありました。生徒会執行部は、自分たちで作成した映像を使い、学校紹介をわかりやすく説明する姿がありました。

小学校の校長先生方も新入生説明会に参加され、生徒会執行部の生徒の皆さんの成長に、とても驚かされていました。準備等大変だったと思いますが、来年度の新入生も、中学校の生活の様子がわかり、安心したことだと思います。



## ☆3年生、受験真ただ中！田っ中魂で乗り越よう！

1月13日(土)有明高専推薦入試、1月16日(火)日田地区私立推薦・専願・前期入試、1月19日(金)福岡地区私立専願入試、1月20日(土)久留米高専推薦入試と入学試験が始まっています。すでに、他県の私立高校や通信制の高校、高等学園の入試は終わり、無事、希望する高校に合格している生徒もいます。3年生の先生方からも話がありますが、受験は団体戦、「全員合格」を合言葉に、学習しやすい雰囲気のある学年、学級であることが大切です。そのことが、自分のためにもなります。

1月24日(水)、25日(木)公立の特色化選抜入試、1月31日(水)筑後地区私立前期一般入試、2月1日(木)日田地区私立後期一般入試、2月2日(金)福岡地区私立前期一般入試、2月6日(火)、7日(水)公立推薦入試、2月8日(木)筑後地区私立後期一般入試、2月10日(土)福岡地区私立後期一般入試、2月11日(日)国立高専学力選抜入試、2月16日(金)小郡・久留米特別支援学校入試があります。受験真ただ中で、不安もあると思いますが、強い気持ちと、行動でこの受験を乗り越えてもらいたいです。具体的な計画、そして実行あるのみです。努力したことは、後々必ず自分のためになります。しっかり！

1、2年生も1、2年後には、同じ時期を迎えます。今から進路目標をきちんと考え、その目標が達成できるように取り組んでください。